

# アスパラ通信

最上校ふれあい通信

#### 【 教育スローガン 】

地域を支え、地域から愛される最上校。 どの生徒も伸ばす、伸びる生徒はさらに伸ばす。

『トピックス』仲間と手を取り合って、保護者や地域の方々に支えて頂きながら、着実に成長する最上校 生は元気溌剌。正に社会の将来を担う大切な人材です。令和元年度、2年度の軌跡をご覧ください。



#### 愛され続けて72年

最上校は 1949 年に「最上郡町村組合立最上農林高等学校向 町分校(定時制)として発足しました。その後、学校合併や統合、 分離等の影響で様々な学校の分校になり、1966年、新庄農業高 校の分校として全日制生活科を新設。1974年には両科を募集停 止して全日制普通科 2 学級が新設され、1979 年に新庄北高校 の分校になります。1983年に「竪穴式住居」を復元完成させた り、地域の皆様の御支援のもとで介護資格取得講座を開始したり するなど、最上校は地域の皆様とともに歩んで参りました。

2020 年は新型コロナ感染症の影響で様々な活動が制限され る中、県外高校生とのオンライン交流や、除雪ボランティアの拡 充等、生徒と職員が協力しながら様々なことに挑戦しています。

今後とも最上校生の活躍にご期待ください。

#### **≪** 目 次 ≫

- 1 最上校の歴史
- 2~7 地域を支える取組み
- 8~13 地域から賜る御支援
- 14~17 主な学校行事
- 18 最上校の HR 活動
- 19 各種評価の状況
- 20 最上校 HP アドレス 【編集者コラム】

## 2 除雪しっ隊 「イエロー • ダンパーズ」

最上校では昭和の時代から 40 年以上にわたって地域除雪ボランティアに取組み、地域の方に期待して頂いています。今年は2月5日(金)、1,2年生27名が町内2か所で90分程度の活動を精一杯やり遂げたくさんの方に喜んで頂くことができました。また、地域活動部有志の希望があり、学校周辺(徒歩圏内)での通年活動「イエロ・ダンパーズ」を新規開始。黄色いスノーダンプを引っ張る最上校生を見かけましたら、ぜひお声掛けください。





#### 3 最上校農園で地域リーダー活動訓練



最上校では「地域と関わりながら主体的に物事を進める楽しさを体感し、高校卒業後も地域に参画しようとする志を育む」ことを目的として、総合的な探究の時間等を利用して【地域リーゲー活動訓練プログラム】を実施しています。活動実施に向けて、令和元年度に「もがみ南部商工会青年部」の皆様から「最上農園」を開墾して頂き、蕎麦や枝豆、里芋やネギなどを栽培し、近隣児童を招いた農作業体験や、地域団体との音楽交流事業等、多彩な活動を企画運営しながら楽しんでいます。令和3年度の新たな活動に御期待ください。



#### 4 向町小学校児童と交流

毎年、3年進学コースの生徒たちが向町小学校2年生の算数授業補助をさせて頂いています。今年は6班に分かれて多彩な小テストを口頭で行い、児童たちも元気に回答してくれました。正しく回答できた際のかわいいシールや、頑張った全員への「合格証」など、最上校生が準備した「児童のやる気を喚起する九九検定」は大変好評だったようです。また、小学校のご配慮で中間休みを利用して児童と触れ合わせて頂くこともでき、「僕も」「私も」と寄って来てくれる児童はとても愛らしく、とても楽しく充実した活動になりました。



#### 5 地域貢献日「最上祭り」

毎年9月、1,2年生が町内の方々と神輿を担いだり、スタッフ昼食用の焼きそばを作ったりするなどして「最上祭り」に参加させて頂いています。最上校では「最上祭り」や「シルバー体育レク大会」などの地域活動を他校以上に体験することができ、生徒たちも大いに楽しみにしています。地域活動は自己有用感や人との触れ合う楽しさを実感できる機会でもありますので、新規情報をお持ちの方は、ぜひ最上校にお知らせください。





#### 6 福祉施設でお年寄りと交流

夏はあちこちでお祭りが開催され、福祉施設利用者の方々もとても楽しみにしています。最上校生も夏になるとそわそわ。アイスクリームや綿あめ、各種ゲーム等の運営補助などしながら多くの施設で活動させて頂いています。活動する最上校生は皆満面の笑顔。ちょっとした仕草にも優しさがうかがわれます。ボランティア活動は挨拶や返事、素早く応答したり指示される前に申し出たりするなど、社会人として必要な技能を学ばせて頂く機会でもあり、ご指導くださる施設職員の皆様、お声がけくださる皆様に心より感謝しているところです。



#### 7 山形ふるさと CM 大賞で企画賞受賞

山形テレビ㈱主催「第20回山形ふるさとCM大賞」において、最上校生(つくし会所属)が製作に協力させて頂いた作品が特別賞(企画賞)を受賞しました。本作品は彼女たちが企画したもので、「白雪姫が王子様のキスで生き返る物語」を最上町の特産品「アスパラ」を使ってパロディー化したもの。白雪姫、王子様はもちろん、小人たちも実にかわいらしいく描かれた作品で、何度もテレビに放映されて最上町の素晴らしさが全県にPRされました。令和2年度は新型コロナの影響で同審査会が中止となり、これまでの20年間で一番良かった各市町村の作品が決定。最上町20年分の作品中なんと本作品が最優秀に選出されました。





#### 8 介護職員初任者研修

本講座は「最上校振興会」設立時(平成 11 年)、最上校魅力化向上策の 1 つとして開始され、放課後を利用した校内での講義実施など生徒の負担軽減に向けて最上町社会福祉協議会様の全面的な御支援を頂戴しています。

例年は「福祉コース」選択者を中心に年間 40 回を超える講座を一般の方々とともに受講しており、令和元年度までの修了者は 122 名。 県内外の医療や福祉の現場で地域を支える大きな原動力として活躍されています。





#### 9 魅力的な地域施設で楽しい授業

最上校では授業や特別活動等で前森高原や赤倉温泉スキー場など最上町が誇る魅力的な施設を数多く活用させて頂いており、生徒達は温泉施設訪問やお寺での法話拝聴も含め、現地での学習機会をとても楽しみにしています。本物の馬を見ながら戦国時代の乗馬方法をお聞きしたり、地域の方々からグランドゴルフをお習いしたり、雄大なゲレンデでパウダースノーを満喫したりできる最上校生は本当に幸せです。

最上町には魅力的な史跡や観光施設等がまだまだ沢山ありますので、 今後も貪欲に探究し、郷土愛を一層育んで参ります。







#### 10 地域で生きる楽しさを知る

最上校では 1 年時に地元企業を見学させて頂き、2 年時には 3 日間のインターンシップを実施しています。令和 2 年度は最上ふれあい学園と(有)山口畜産を見学させて頂き、職員と利用者さんとの関わり方やその際に大切にしていること、肉牛の育て方や食材になるまでの工程などをお聞きすることができました。2 年生も製造、建築、介護、行政等幅広い分野で就労体験させて頂き、毎年、体験後は皆「楽しかった」「とても優しく指導して頂いた」と皆満足そうに教えてくれます。地域の人材育成へのご協力を今後ともよろしくお願い申し上げます。







#### 11 理解しやすい授業運営

最上校の各授業は生徒から大変好評です。今年の新入 生の多くが「一番理解しやすいのは国語や英語」「楽しい のは数学」と回答してくれました。

また、外部講師による授業も積極的に行うなどして、平 和教育や異文化体験、先端技術体験、加えて卒業後必要な 知識習得などにも努めています。やはり、戦争を実際に体 験された方や外国から日本に来られている方のお話は迫 力があり、生徒達も毎回とても楽しみにしています。









#### 12 部活動充実に向けた様々な御支援

オリンピック選手を 3 名輩出し、昨年度もインターハイに出場する など偉大な実績と伝統を有するスキー部は「スキー部後援会」と最上町 関係者の皆様から強力に御支援して頂いており、北海道合宿を皮切りに 東北や信州を転戦しながら調整するなど存分に活動できています。



10年ほど前に結成した「木と音の会」も高知県在住の泉谷貴彦先生 をはじめ地域の皆様から御指導頂いたり、音楽フェスティバル等発表の 場を頂いたりするなど多くの場面で大変お世話になっています。卓球部 やバドミントン部、地域活動部の活躍にも是非ご期待ください。



#### 地域の皆様とともに歩む最上校

最上町で音楽を愛する方々の団体、音の風「絆」づくりプロジェクトチームの 趣旨「歌声や音楽活動による絆づくり(地域創生)」に賛同し、最上校では 向町小学校児童の皆さんとともに、合唱練習や楽器演奏、プロモーション動画 の撮影等に取組んでいます。昨年 10 月には「絆プロジェクト」の一環でP V撮影会が最上校園庭で開催され、ドローンによる空撮や終了後の直会 (芋煮会) などたくさんの方々と楽しく触れ合う機会を頂戴しました。

当日参加された方が感じられた通り、最上校園庭は県内公立高校一番 の美しさを誇っておりますので、皆様ぜひお立ち寄りください。



#### 14 親子がふれ合う大運動会

最上校の伝統行事「親子ふれあい大運動会」が令和元年度に第50回の節目を迎えました。記念大会は雨天のため凡そ20年ぶりの室内開催でしたが、200名を超える方々にご来校頂き、楽しい一日になりました。

当日は生徒達が元気に活躍する一方、保護者の皆様の 笑顔が満ち溢れています。娘と肩を組んで走る父、息子た ちと輪になって円陣を組む母、子育て満了を迎えようと する中、かけがえのない時間になっているようです。





## 15 頑張って走り、楽しく食べる

最上校の「マラソン大会」は本当に充実しています。男子8km(往復)、 女子5km(往復)の坂道を登って下る難コース。長距離走が得意な生徒 も苦手な生徒も各々自己目標を設定して走ります。走り終えた生徒たち が最終走者を迎えに行くなど、頑張った仲間を思いやる優しさがあちこ ちに見られるとても素敵な大会です。

当日の表彰式後には生徒お待ちかねの「芋煮会」。芋煮は勿論、バー ベーキューやデザートなど、各グループが自由に食材を持ち寄って調理し、学年を問わず他のグループを渡り歩きながら楽しい時間を過ごします。



#### 16 大阪・奈良・京都 3 泊 4 日の旅

最上校の修学旅行は飛行機利用3泊4日関西方面が基本。生徒のお楽しみは『USJ』。映像技術や遊具の安全管理等を学びつつ、スリル満点のジェットコースターに乗ったり、高熱のバックドラフトを体験したり、各アトラクションを堪能。また、『薬師寺』ではお坊さんから「幸せになる生き方」や「前向きな生き方」などを学びます。現地では小規模校の強みを発揮して移動に時間をかけず見学時間を確保。『奈良公園』では「東大寺大仏殿の穴くぐり」は勿論、「二月堂」や「春日大社」も参拝可能。他校では真似のできない充実した旅行を実施しています。



#### 17 みんなが集まる文化祭

クラス発表や生徒会企画、委員会活動にバザーなどなど、小規模校の生徒達だけでの文化祭企画運営は容易なことではありません。生徒達からは「他校のように模擬店も運営してみたい」と要望されますが、時間を確保してあげられないのが実情です。しかし、最上校には大勢の方々にお手伝い頂き、充実した文化祭を実施できています。

卒業生が母校を訪ねる機会(ホーム.カミング.デー)でもありますので、一層の充実を図りながら盛り上げて参ります。





#### 18 独創的で魅力溢れる HR 活動

最上校の学校技能員や学校司書、特別教育支援員は教員同様生徒思いの方ばかり。農作業体験やピザ作り、蕎麦打ち、魅力的な図書の整備、楽しい委員会活動など様々な場面で生徒の活動を支えてくださいます。 生徒達も心底頼りにしており、独創的な HR 活動企画の原動力です。

自分で植えた里芋を使って芋煮を作ったり、地域の方から頂いた鮎を 炭火で塩焼きにしたりできる普通科の高校は滅多にありません。そのよ うな愛情を注がれた生徒たちはクリスマス会や雪合戦など、様々な活動 を企画して自ら楽しむように変貌し、着実に成長しています。



#### 19 期待に応える最上校を目指して

関係者による各種評価が年々向上しています。年 2 回実施している「学校評価アンケート」でも「教科指導」と「進路指導」、「生徒指導」ともに満足度が高く、「アスパラ通信」や最上校 HP を楽しみにしてくださる方も日々増加。HP 閲覧者数は毎日 200 件以上です。これも生徒達の弛まぬ精進と先生方の企画力や支援力、地域の皆様の温かな御支援の賜物と存じ、本当にありがたく感じています。同時に保護者や関係者の大きな期待の表れとも推測され、身の引き締まる思いです。今後とも最上校に関心をお寄せ頂けますようにお願い申し上げます。



#### 20 最上校HPでお楽しみください。



生徒達の元気な姿をぜひご覧ください。http://www.shiniokita-h-b.ed.ip



#### 【編集者コラム】・・ 生徒がくれる「出会い」「感動」「青春」 ・・

教員はとても魅力的な職業です。数多くの貴重な「出会い」に恵まれ、学級や部活動等における生徒 や保護者、学校関係者から多くのことを学びながら、ともに喜び、泣き、何歳になっても「感動」する ことができるからです。自分も「青春」を謳歌しているような気持ちにさえなります。

昨年度 1 学期始業式で校長先生が言われた「あの山の名前を知っていますか?」から最上校の新たな挑戦が始まりました。その山は禿岳。その後、校長先生自ら単独で禿岳に登られたり、水上遺跡出土品を展示してくださったり、率先して様々な挑戦を開始。生徒や職員も一層前向きになり、「外部講師や施設の積極活用」「各種研修会等の充実」「ICT の環境整備」「部活動の活性化」「農園の開墾」「地域貢献活動の新設」等、次々に新たな挑戦が生まれています。おかげ様で HP も大盛況です。

挑戦の成果は今年度3年生の進路実績にはっきり表れました。全員が第一志望を勝ち取ったのです。1学期の出席率も100%。看護学校進学者や公務員就職者も輩出するなど、本当に素晴らしい学年でした。若者は飛躍的に成長しながら周囲を活性化させるほど大きな可能性を持っています。新年度も新たな挑戦を計画しておりますので、最上校のさらなる飛躍を是非ご期待ください。(文章 教頭酒井)